

中心児報

発行日：2025（令和7）年6月17日

発行：社会福祉法人 中心会
児童養護施設 中心子どもの家
相模原市中央区田名10125
TEL：042-764-7046

URL <http://kodomo.chusinkai.net/>

E-mail [kodomonioie@chusinkai.jp](mailto:kodomonoie@chusinkai.jp)

発行責任：所長 丹 清



「真心に育つ」 創設者 常岡一郎 揮毫



およばずながら

所長 丹 清

少しでも世の中の役に立ちたい——。

そんな思いから、私たちは今年度より地域の皆さまに向けた新たな活動を始めました。

一つは、地元自治会が開催する高齢者サロンにおいて、当施設の管理栄養士が講師となり、「フレイル予防勉強会」を実施していること。もう一つは、ごみ出しが難しいご家庭を訪問し、職員がごみ出しのお手伝いをさせていただいていることです。

どちらも決して目立つ取り組みではありません。

小説『神様のカルテ』には、「24時間365日対応」の非常に厳しい環境の中で、懸命に患者と向き合う医師の姿が描かれています。

私たちも、こうした活動を通して、およばずながら地域の皆さまのお力になれば嬉しいです、それが当施設で暮らす子どもたちの誇りとなるなら、なお嬉しく思います。

これからも、日々子どもたちの成長のために、職員一同、力を尽くしてまいります。



生活の様子

さがみはら桜まつり

心の家では4月5日にさがみはら桜祭りに行きました。

中心子どもの家から相模原駅まで電車で向かい、なんと相模原駅から市役所通りまで30分ほど歩いてお祭り会場まで行きました。りんご飴を食べたり、くじ引きをしたり、宝探しをしたりとお小遣いを使って楽しむことができました。

さらに帰りは上溝駅まで歩き電車に乗って帰りました。子どもたちはたくさん歩いたはずなのに帰りもとっても元気に飛び跳ねながら帰りました。お小遣いが足りずに泣いてしまう子もいましたが、帰りにお菓子を買い、「次のお祭りはお小遣いをたくさん貯めて行こう!」と話しながら無事に帰ってくることができました。



お花見

4月に花の家で鹿沼公園にお花見に行きました。

桜の下でお弁当とドーナツを食べ（花より団子の様子でした。）、その後は体を動かして思い切り遊びました! お花見の後とは思えないくらい、へとへとになって帰ってきました。

年度が変わっていいスタートを切れたのではないのでしょうか。



入学しました!

この春から小学校に通う子どもたちのランドセルのご寄付をいただきました。

今はまだランドセルが大きく感じる頃ですが、いずれ体が大きくなり、ランドセルがちょうどよいサイズに見える頃にはどんなお兄さん・お姉さんになるのか楽しみです。それまで大切に使い、いきたいと思います。ご寄付くださりありがとうございました。



HOMEスタート集会

5月2日、HOMEスタート集会を行いました。

コロナ禍より各家で集会を行っていましたが、子ども・職員含めメンバーが入れ替わってきているため、改めてみんなでHOMEの意味を確認することにし、今年度は全体での集会としました。

相模原市児童相談所の職員の方にも同席いただき、安心・安全な生活のために掲げているスローガンの確認と、今年度取り組んでいくことについて確認をしました。

みんなで力を合わせ、より気持ちよく過ごせる場所になるよう、関係するすべての方とともに取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

※HOMEとは安心・安全な生活のための取り組みにつけた名称です。



里親さんのお菓子作り

毎年、長期休みにある里親さんのお菓子作り!

本当は3月の春休み中に行う予定でしたが、ちょうど胃腸炎がはやってる時期で、園内でも体調不良の子が何人か出ていたため、3月は見送りにしていました。

今回は満を持してお菓子作り! バナナパンケーキをみんなで一生懸命作りました。おやつで食べたときには「美味しい美味しい!」と楽しそうに食べていました。各家で楽しめたGWになったと思います。



江ノ島水族館

ゴールデンウィークに花の家で江ノ島水族館に行きました。

色々な魚をみんなで夢中になりながら見ました。今回、初めて水族館に行く子もいて、行く前はドキドキしている様子でしたが、水族館に着き色々見始めると楽しそうに過ごしていました。

イルカショーはなんと最前で見る事ができました! 迫力のあるイルカショーにみんな圧倒され、感動し、楽しむことができました。素敵なお土産も購入することができ、「楽しかったね」と言いながら帰ってきた外出でした。



みんなで手洗いについて学んだよ!

北里大学・札幌医科大学の先生達が子ども達に向けて
手洗い教室を開催してくれました。

手の汚れが数値で見えるという初めて見る機械に子ども達も興味を示しています。数値を見て「えっ、結構汚れてる…!」と驚いている子がいたり、手を洗った後に数値が低くなるのを見て「(数値が)減ってるー!」と喜ぶ子もいました。

また他の子と数値を比べて自分の数値が高いのがわかると「悔しい〜!」と言っている子どももいました。

検査をしたことで手洗いをする・しないの違いに気付いた様子があり、その後の先生の話も真剣に聞いていました。

正しい手洗いの方法だけでなく「手には常在菌がいるから手を洗いすぎること良くない」という一歩進んだことも学ぶことが出来ました。皆最初は緊張していましたが、先生達が優しくしたので徐々にいつも通りの雰囲気となり楽しむことが出来ました。改めて手洗いの重要性について学べる良い機会となりました。



ご寄附お礼

【2025年1月～3月】



増山 敬太 様 ・ 六川 泰子 様 ・ 宮尾 典子 様 ・ 会田 吉美 様 ・ 山本 隆 様 ・ 中山 様 ・ 株式会社 サクラサク 様
一般財団法人 日本児童養護施設財団 様 ・ 株式会社 インタージャンク 代表取締役 佐藤 善彦 様
株式会社 角川アスキー総合研究所 様 ・ 株式会社 ザ・シティ相模大野店 様
マルハン橋本台店 様 ・ 相模原ローターアクトクラブ 様
セ・ラ・セゾン! 清水 康生 様 ・ 株式会社 ツムググループ 様
匿名1名様

熱いご支援
ありがとう
ございます

